

ガスヒートポンプエアコン仕様書（室内ユニット）	仕様書番号	S-MEJ112DB1F02
-------------------------	-------	----------------

形 名	YMEJ112D-B1-F 天井埋込形〔オールフレッシュ仕様〕
-----	---------------------------------

冷房	房	能	力 (kW)	11.2
暖房	房	能	力 (kW)	11.2
電気特性 50/60Hz	電 源 (AC・V)			単相 200・50/60Hz
	消 費 電 力 (kW)	冷房	0.20/0.21	
		暖房	0.20/0.21	
	運 転 電 流 (A)	冷房	1.03/1.12	
		暖房	1.03/1.12	
力 率 (%)	冷房	97/94		
	暖房	97/94		
熱 交 換 器 形 式				クロスフィン
空 気 吸 込 口				背面
空 気 吹 出 口				前面
リ モ コ ン 温 度 設 定 範 囲 (℃)				冷房時19～30/暖房時17～28
エ ア ー フ ィ ル タ				－
送 風 機	送 風 機 形 式			シロッコファン×2
	風 量 (m ³ /min)	運転音 (dB)	強	14 (26)・36・(41)
			中	－
			弱	－
	機 外 静 圧 (Pa)			(60)・130・(200)
電 動 機 出 力 (kW)			(0.04)・0.08・(0.13)	
配管関係	冷 媒 配 管 (mm)			液 φ9.52/ガス φ19.05
	冷 媒 配 管 位 置			本体側面
	ド レ ン 配 管 (mm)			PVC管 VP-25接続可
	ド レ ン 配 管 出 口 位 置			本体側面
風 向 調 節				無
ド レ ン ポ ン プ 有 ・ 無				オプション設定
ド レ ン ア ッ プ 高 さ (mm)				オプション使用時328+現地立上222可能
電 線 引 込 口 位 置				本体側面
外 装 (マンセルNo)				溶融亜鉛メッキ鋼板
外形寸法	高 さ (mm)			380
	幅 (mm)			1,200
	奥 行 (mm)			900
質 量 (kg)				70

構成部品	リ モ コ ン (別売)	エニトリモコン：YR-F35M-B（自動アドレス）、ネットワークリモコン：YR-F26M
	化 粧 パ ネ ル (別売)	－

主 要 オプション	加 湿 器	内蔵タイプ：加湿能力1.1L/h(透湿膜式)
	ド レ ン ア ッ プ メ カ	ドレンアップ高さ、本体ドレン出口から328mm(最高550mm)
	高 性 能 フ ィ ル タ	比色法65％，90％(フィルタボックスが必要です)
	ロ ン グ ラ イ フ フ ィ ル タ	合成繊維不織布エアフィルタ(抗菌仕様)(フィルタボックスが必要です)
	フ ィ ル タ ボ ッ ク ス	高性能フィルタとロングライフフィルタの併用はできません

接 続 可 能 室 外 ユ ニ ャ ッ ト	YMCJ280M, YMCJ355M, YMCJ450M, YMCJ560M
-----------------------	--

注 記	1. 冷暖房能力は空気条件、冷房（室内・室外共）乾球温度33℃/湿球温度28℃、暖房（室内・室外共）乾球温度0℃/湿球温度－2.9℃、冷媒配管相当長5mで運転した場合の最大能力です。 2. 実際の能力特性は室内・外ユニットの組み合わせにより変わりますので設計ガイドをご覧ください。 3. 運転音はJIS規格に準じて、無響音室で測定したA特性の値です。 4. 運転音、機外静圧、電動機出力の（ ）値はファンモータのタップを切換えた時の値です。 5. オールフレッシュ室内ユニット接続時、室外ユニットに接続可能な室内ユニット（標準、オールフレッシュ）合計容量は室外ユニット容量の110％までとします。 6. 運転可能外気温度範囲は、（冷房：乾球温度21℃/湿球温度15.5℃～乾球温度43℃/湿球温度35℃）とします。 （暖房：乾球温度－10℃/－～乾球温度20℃/－） ※冷房時乾球温度21℃以下、暖房時乾球温度20℃以上で強制サーモOFF（送風状態）になります。 7. 本機の室温検知はリモコンサーモで行いますので、必ずリモコンを取り付けてください。 ※別売のルームサーモは使用できませんのでご注意ください。 8. 冷房、暖房モード共、サーモOFF時は送風状態になります。 9. 本機は、いかなる場合でも上記定格風量の110％以下でご使用願います。運転範囲の詳細は風量機外静圧線図をご参照ください。 10. 本機のみを室内の空調機として使用する場合には、冷房運転時の吹出しグリル結露に十分ご注意ください（本機では室内の除湿はできません）。 11. 加湿器組込み時で外気温度が5℃以下の場合には、加湿器凍結防止のため、強制的に暖房運転をすることがあります。 12. 吸込側にはエアフィルタ（別途手配）を必ずご使用願います。市販のエアフィルタをご使用の場合は、フィルタサービスが容易にできる場所に取付けてください。
-----	---